

2019年12月11日

報道各位

株式会社 三菱地所設計

「青島中日省エネ環境保護産業パークプロジェクト」受注のお知らせ

株式会社三菱地所設計（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：林 総一郎）は、このほど株式会社野村総合研究所、現地設計院の青島市都市計画設計院とのJVで、中国・山東省青島において青島中日省エネ環境保護産業パークの都市計画業務を受注しましたのでお知らせします。

これは9つ目の国家級新区である青島国際経済協力区においてマスタープランを策定するもので、3グループによる国際コンペで当社JVが選定されました。当社では、今回の受注を契機に、現在東京駅周辺の「大手町・丸の内・有楽町地区」並びに仙台の「泉パークタン開発」等において実施している先進的なスマートシティの取り組みを、海外の大規模開発に展開していく予定です。

今後、青島中日省エネ環境保護産業パークについては、選定されたコンペ案をもとにスマートシティを含む検討、計画等を進め、2021年3月までに都市計画案を完成する予定です。

12月6日に山東省主催の、12月8日には日本国政府主催による契約書調印式が執り行われ、中国側からは青島国際経済合作区副書記 張建国氏、日本側からは当社代表取締役社長 林総一郎、野村総合研究所上海の社長 葉華氏が出席。

また、8日開催の「日中省エネルギー・環境総合フォーラム」にて、本プロジェクトが日本と中国の省エネルギー・環境協力のモデルプロジェクトに認定されました。

【業務概要】

計 画 地：中国青島市西海岸新区

事 業 主：中徳聯合集団有限公司

現地設計院：青島市都市計画設計院

業務内容：マスタープラン策定業務

敷地面積：①860ha ②28ha

終了予定：2021年3月

※②自由貿易区のマスタープラン策定業務も同時に受託。

〈 本件に関するお問合せ先 〉

株式会社三菱地所設計 広報室 TEL:03-3287-5001

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



左から当社代表取締役社長 林 総一郎、青島国際経済合作区副書記 張建国氏、野村総合研究所上海社長 葉華氏